

レズビアン(L)、ゲイ(G)といった同性愛者の皆さんも多く悩みを抱えています。日本ではまだ同性婚が認められていないので、事実上夫婦同様の生活をしていても、同性パートナーの権利は法律上認められていません。扶養家族や遺産相続の権利がないので



性善寺住職 柴谷宗叔

4回目 同性愛者の権利

性的マイノリティ(少数者)と人権(全5回)

TEL 06・6992・1698

問 住宅まぢづくり課

詳しくは問い合わせください。

市では、災害に強いまちづくりを進めるために、住まいの耐震化に向けて、昭和56年5月以前に建築された住宅などの耐震診断補助、木造住宅の耐震改修設計および耐震改修工事費用の一部補助を行っています。

いつくるか分からない地震を想定し、安全・安心な暮らしができるよう対策を講じておきませんか。詳しくは問い合わせください。

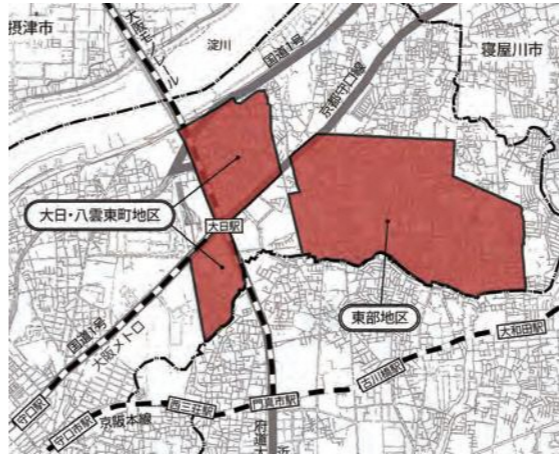
住宅の耐震診断・設計・改修を応援

災害に強いまちづくりを進めています

「密集市街地」における住環境の改善や防災性の向上を図るため、大日・八雲東町地区(佐太中町1丁目、大日町2丁目、八雲東町2丁目)東部地区(佐太東町1丁目、金田町1丁目、大久保町1丁目、梶町1丁目、藤田町1丁目)において、老朽木造住宅の除却(解体)の一部助成を行っています。

TEL 06・6992・1708

問 都市・交通計画課



守口市空き家セミナー・個別相談会

管理不良な空き家となることを予防するためには、所有者や管理者に対して、適切な維持管理、除却、利活用などが促進されるよう周知、啓発を行う必要があります。

市では左記のとおり、専門家による空き家所有者向けの空き家セミナー・個別相談会を開催しますので、ふるって参加してください。

時 1月22日(土)
▽空き家セミナー
午後2時～3時30分

▽個別相談会
午後3時30分～4時

場 市役所1階会議室103、104
備 個別相談会については、事前予約制
申・問 1月14日(金)までに電話・ファクスまたはメールで、住宅まぢづくり課まで(個別相談会希望者はその旨を連絡してください)

TEL 06・6992・1712
FAX 06・6992・1303
Mori.jyumachi@city-moriguchi-osaka.jp



す。憲法第二十四条に「婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し……」と記されているというのが根拠とされていますが、多くの憲法学者は解釈上同性婚を禁止しているものではないとの見解です。集団的自衛権がそうだったように、政府見解を変えることで、関連法を施行すればいいだけのことで、法律を作るのが難しいなら、自治体の条例で同性パートナーの権利を保障しようと、2015年の東京都渋谷区を皮切りに、百以上の自治体が条例を制定しています。大阪府も2020年に導入しています。

公営住宅の入居などで、事実上の家族と認められるようになったのですが、扶養家族になれるかどうかは、企業などによって対応が異なるので、まだ課題は残っています。特に深刻なのはパートナーが亡くなる前後です。重病で病院に入院した場合、家族以外は面会謝絶という壁に阻まれたという話はよく聞きますし、家族の承諾が必要な治療に同意できるかというのを、パートナーシップ証明書で確認できるようにしようというものです。

臨終の間際に会わせてもらえなかった。葬儀に参加できなかった。一緒に墓に入れないなどの問題が報告されています。それまで付き合いのなかった親戚が遺骨を持って行ってしまった、財産の相続ができなかったなど、数え上げればきりがありません。遺言書を

高齢者の交通事故減少

交通安全啓発のため、市内の老人クラブの皆さんが作成された塗り絵を市役所1階に展示しました。守口警察署によると、令和3年11月末時点、市内における高齢者関連の交通事故は、減少傾向にあります。老人クラブをはじめ、高齢者の皆さんの交通安全意識が高いことが、安全安心なまちづくりにつながっています。今後も交通安全に取り組んでいきましょう。

問 高齢介護課 TEL 06-6992-1610



作っておけばある程度の権利は確保できますが、配偶者同様の権利は行使できません。

2019年に札幌、東京、名古屋、大阪で、同性婚訴訟が起こされ、2021年3月に札幌地裁は違憲判決を出しました。けれども国は同性婚の法制化には消極的姿勢のままです。大阪にはレズビアンを公言して初めて国会議員に当選した人もいます。運動はまだこれからということが言えるでしょう。

LGBTなんでも相談

相談員 性善寺住職 柴谷宗叔氏(トランスジェンダー当事者)

時 1月26日(水)午後5時～8時
場 市役所5階 相談室507
予・問 人権室
TEL 06・6992・1512

人権啓発標語入選作品

市・市教育委員会・市人権協会では、人権の大切さ・尊厳について、日ごろ感じていることや考えていること、社会に訴えたいことを表現し、共に幸せに生きていける人権啓発標語を募集しました。

市内の小・中学生や市民の皆さんから寄せられた876点から入選作品が選ばれました(順不同・敬称略)。

藤田小学校	1年	みんななかよくえがおのともだち	與谷 陽葵	下島小学校	5年	その勇氣 だれかの心 動かせる	幸 琴菜
さくら小学校	1年	はなしかけてくれてありがとう きみのことつながった	若松 暢	下島小学校	5年	いじめ見た「やめろ!」と発言 勇氣	荒木 悠翔
金田小学校	2年	してはだめみてみぬふりとしらんふり	徳山 晴飛	下島小学校	5年	いじめなし みんなで笑顔 つくろうよ	林田 純佳
藤田小学校	3年	その言い方、よくないよ、いじめだよ	西村 月乃	八雲小学校	6年	いじめている人 見てないふりしている人 どっちもいじめ	鳥山 紗椰
庭窪小学校	4年	あいさつは 友だちを作る ま法の言葉	友村 知佳	金田小学校	6年	「ありがとう」その言葉だけでも 元気	井上 紗良
庭窪小学校	4年	笑顔はね 人をうれしく するまほう	藤原 悠太	藤田小学校	6年	友達と喧嘩をしたら言いましょ 気持ちをこめた「ごめんささい」	太田 真裕
守口小学校	4年	いじめや悪口は 大人になっても心にのこる	田中 陽菜	藤田小学校	6年	その言葉、考えよう、いうまえに	吉川 智陽
守口小学校	4年	いじめをしたら もうもどせない 一生のきず	西田 瑞生	樟風中学校	2年	ひとことで 未来が変わる 言葉の重さ	池田 真雪
守口小学校	4年	悪口は 言われて悲しい 言ってそん	岡島 穂莉	八雲中学校	3年	SNS クリックの前に ひと呼吸	上岡 彩恵
守口小学校	4年	そのさべつやいじめで その子の心はきんきゅうじたい	宇都木 紗菜				

問 人権室 TEL 06-6992-1512

今後、入選作品は、人権啓発活動に広く活用されます。

生活保護適正化情報ダイヤル

専用電話番号 06-6998-7921 受付時間 平日9:00~17:30

市民の皆さんから、生活保護の不正受給などに関することや、本当に生活に困窮しているにも関わらず、市に相談していない人の情報などを受け付け、その情報をもとに独自に調査を行います。提供された情報は厳密に取り扱い、情報提供者の個人情報厳守します。市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

次のような情報をお待ちしています。

- ▽仕事をしているのに市に報告していない
- ▽財産があるのに、生活保護費を受給している
- ▽虚偽の世帯構成で生活保護を受けている
- ▽生活保護受給者を安いアパートに住まわせた保護費を搾取するなど、貧困ビジネスの疑いがある
- ▽自身の処方薬を他人に渡している
- ▽本当に生活に困っているのに、市や民生委員に相談していない

問 生活福祉課 TEL 06-6992-1593 Mori_seikatuf@city-moriguchi-osaka.jp